

河北新報普及センターと尚絅学院大がつくる名取のメディア

# ハナモモ通信

2020年2月



Hanamomo-chan

【発行】河北新報普及センター  
【協力】尚絅学院大 河北仙版  
【エリア】名取市内  
【部数】11,600部  
【電話】022(266)2991



ゆりあげ港朝市を運営する協同組合理事長自らが内役を務める『ゆりあげ港朝市巡り』魚屋のプロが魚の目利き教えます』（名取市観光物産協会主催）が、昨年12月22日に初めて開催されました。朝市を初めて訪れた人や家族連れなど計36人が参加し、買い物客で

にぎわう市場を散策しました。理事長の櫻井広行さんがさくらい水産の店先で、宮城の正月には欠かせない北海道や東北の沿岸で獲れる旬の「ナメタガレイ」について解説。櫻井さんはカレイを持ち上げて披露しながら「生命

力が強く、3日間冷蔵してもピチピチしている。買つてすぐに切り身にして冷凍すれば、長く保存ができるおいしく食べられる」と保存法の一つを説明しました。

震災後から毎週出店を続

けている秋田県東成瀬村の生キクラゲを扱う山野莊や、自ら栽培した仙台セリをふんだんに使った鍋を提供するスズタケセリ鍋店といつた個性的な店舗も紹介しました。

妻や息子と参加した仙台

市太白区の黒田良輔さん

(43)は「普段は聞けない

市場の話を理事長から直接

聞くことができて楽しかった」と感想を話しました。

妻の黒田ゆかりさん(42)

は「年末に安くなるもの、

高くなるものといった有効

な情報が得られた」と話してくれました。

ツアーは同日午前8時と

9時に2回開催され、いず

れも大盛況。観光協会の大

木真里子さんは「今後も継

続して開催したい。さらに

周知を図り、市内だけでな

く遠方からも足を運んでも

らえるようPRしたい」と話しました。(星野裕太)

## ゆりあげ港朝市巡り プロが魚の目利き教えます

ハナモモ記者  
**史跡巡り**

## 昔の旅人も訪れた **笠島廃寺跡**



市内の遺跡・史跡をハナモモ記者が巡る「などり史跡めぐり」ハナモモ記者ぶ

52年に一部発掘調査が行

われた際、塔の中心柱の礎

ある笠島廃寺跡を紹介します。笠島廃寺跡は1951年9月に紹介した佐倍乃(さえの)神社の表参道沿いに

石である心礎(しんそ)と

思しき巨大な石や古代の布

目瓦などが発見されました。

遺物の状態や瓦の製造

方法から、奈良・平安時代

のものではないかと推測さ

れています。

現在は寺の基礎石のみが

残っており、当時の面影を

見ることは難しくなっています。

また礎石や布目瓦以

外のものが発見されていな

いため、詳細についても不

明なままです。

一方で、周辺に当時の郡

役所などの遺跡が発見され

なかつたため、この寺は私

的(個人所有)な寺院だっ

たのではないかと推測され

ています。

また、近くには江戸時代

以前に主要道路として使わ

れていた「往古の東(あず

ま)街道」の風情が残って

いました。

また、近頃では江戸時代

以前に主要道路として使わ

れていた「往古の東(あず



厳選素材、安心して食べて  
パン工房 ゆがみ

尚絅学院大の近所、ゆりが丘4丁目の住宅街にある「パン工房 ゆがふ」を紹介します。

が丘4丁目の住宅街にある  
「パン工房ゆがふ」を紹介  
します。

店は店主・妹尾紀子さん  
(52) が自宅の一部を改装  
して営業しています。素材  
は可能な限り国産にこだわ  
り、卵は使わず、ドライフ  
ルーツやナッツはオーガニ  
ック栽培のみを厳選してい  
ます。

店名「ゆがふ」は、妹尾  
さんの古里・沖縄地方の方  
言で、「天から授かるすべ  
ての恵み」を意味するそう  
です。妹尾さんは、かつて  
アレルギーをもっていたわ  
が子に安全なパンを食べて  
ほしいと思い立ち、素材選  
びとパン作りを開始。同じ  
悩みを持つ親子にも広めた

ゆ  
か  
ふ



令和2年3月のイベント情報

い母親らが足を運んでいます。妹尾さんは店を一人で切り盛りしており、「営業日を調整しながら一人でゆるく営業しています」と笑っています。営業時間は火、木曜日の午前11時から品切れまで。火曜日は、増田3丁目の「自然やあかり」でも購入できます。妹尾さん

(石幡快 菊地美里 鈴木雄太

いと店を構えました。妹尾さんは「食物アレルギーを持つ子どもが来店した際、母親に『どれでも好きなものを選んでいいよ』と言われてパアツと明るい表情になつたことが忘れられない」と振り返り、店のコンセプトに自信を深めるにつかけになつたと話しました。パンの評判を聞きつけた。パンの評判を聞きつけた。パンの評判を聞きつけた。



3月に市内で行われるイベント情報です。ベント情報です。  
◇ ◇ ◇ ◇ ◇  
「『センターで遊ぼう』」  
おたのしみ会  
◇ ◇ ◇ ◇ ◇  
「WELCOME カナダ」  
8 (受付時間9時~19時)  
1022 (386) 5299  
へ。

【持ち物】飲み物、着替えなど

【内容】遊び、絵本の読み聞かせ、「こつこ」遊びなど。問い合わせは、相互台児童センターー022（386）5023（受付時間9時～17時）へ。

◇ ◇ ◇

「おはなしひろば」

【日時】3月11日（水）10時30分～11時

【場所】ゆりが丘児童センターハウス

【対象】未就学児と保護者

【内容】地域ボランティアによる「ねむの木」がお話を聞く会をかけてくれます。問い合わせは、ゆりが丘児童センターー022（386）5023（受付時間9時～17時）へ。

**【対象】**中高生、国際交流に関心がある市民ら  
**【内容】**名取市は2020年東京五輪・パラリンピックに参加するカナダの「復興ありがとうございますホストタウン」。中学生海外派遣事業で交流のあるカナダ・スク市、「ジャーニーミドルスクール」の生徒たちが名取にやってきます。五輪イヤーにカナダや日本について軽食を取りながら語り合いましょう！参加費無料。

**【主催】**名取市国際交流実行委員会・復興ありがとうございますホストタウン推進実行委員会

**【申込方法】**市役所窓口で

直接申し込みか電話022  
(724) 7135へ。  
(石幡快)



金庫アセンタ

皆さまからのご意見、ご感想をお待ちしております。2月号のプレゼント企画は、ベガルタ仙台タオルマフラーを5名

住所 氏名 年齢 電話番号 ハナモモ  
通信を読んでの感想・要望を記入して  
メールかファックス、または郵送で左記まで。3月8日締切。  
(住所)〒980-1022仙台市青葉区  
五橋1の1の10  
(ファクス)022(227)8333  
「KFCハナモモ通信プレゼント」係。

メール: hanamomo-kfc@kahoku-fc.co.jp